



公開講演会のご案内

主催：立教セカンドステージ大学

日時：2015年12月3日(木) 18:30～20:00

場所：池袋キャンパス 8101教室(8号館1階)

スポーツ・マスコミ ～スポーツ記者と取材の現場から～

スポーツとスポーツ・マスコミは、オーディエンス＝読者に何を伝えているのか。スポーツ報道をよくみると、そのスポーツのことを知ることができるだけでなく、それを生みだした社会や歴史的背景についても知ることができる。野球は、サッカーは、相撲は、わたしたちに何を見せ、スポーツ・マスコミはわたしたちに何を表示し、表現し、説明しているのか。スポーツとわたしたちをつなぐ“取材の現場”からメディアの現在を論じる。

講師：斎藤文彦氏 専修大学非常勤講師

＜講師略歴＞

1962年東京都生まれ。プロレス・ライター。コラムニスト。編集者。早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修了。プロレスラーの海外武者修行にあこがれ17歳で単身渡米。81年より取材活動。『週刊プロレス』創刊時から外国人選手のインタビュー記事、巻頭特集記事、連載コラムなどを担当。現在、『週刊ポスト』にコラム「我が青春のプロレス」、『日刊ウェブSPA!』に「フミ斎藤のプロレス講座」を連載中。『ボーイズはボーイズ』『みんなのプロレス』『スポーツで楽しむアメリカ英語』など著作多数。専修大学非常勤講師。



対象：本学学生、教職員、校友、一般
受講：無料



立教セカンドステージ大学(RSSC)は、シニアのために、人文学的教養の修得を基礎とし、「学び直し」と「再チャレンジ」のサポートを目的とした新たな学びの「場」です。立教大学の建学の精神に基づくリベラルアーツの重視と、学外からも高い評価を得ている全学共通カリキュラムで培った経験を踏まえ、シニアの人たちがセカンドステージの生き方を自らデザインする、というコンセプトが設計の原点となっています。

お問合せ先：立教セカンドステージ大学事務室
(電話 03-3985-4672)